

世界の小児医療

喜 多 悦 子

国立国際医療センター・国際協力局派遣協力課

PEDIATRIC CARE IN THE WORLD

Etsuko KITA

Expert Service Division, Bureau of International Cooperation,
International Medical Center of Japan

与えられた主題は先進国をも含む世界の小児医療についてであろう。しかし GNP (Gross National Product, 国民総生産) が, 20,000 USドルを越えるような先進工業化諸国では, 小児科の診療対象になる15歳以下の世代は, わが国と同じように全人口の5%前後に過ぎない。このような先進技術の普遍化した先進国の医療は, どちらかといえば, 小児成人を問わず, わが国などと同様, 個人に対する集中的診療が主流で, その実態は, わが国からの多くの留学生などによっても経験されている。したがって, ここでは, なじみの薄い開発途上国 (以下途上国) の小児の保健医療の実態を紹介したい。

なお, 途上国とは, 先進国という概念に対応するものであるが, 国の開発富裕度の一指標である GNP が著しく低い国と考えればよい。ちなみに, 現在, 地球上の186の国 (地域) の内 GNP が20,000ドルと越えるのはわずかに18カ国, 10,000ドル以上をとっても30カ国にすぎない。しかも, 残りの156の国の半数以上の GNP は一桁下の1,000ドルにも満たないのである。

Fig. 1 に, 平均寿命と GNP の変遷を示した。多くの国で, 平均余命の伸びは GNP の増加と並行している。つまり, 産業構造が変わり, 工業化により国が裕福になってくれば, 新生児死亡や乳幼児死亡が下がり, 結果として平均余命は長くなることが判る。このことは, 途上国の保健医療を考える上で, もうひとつ忘れてはならない疫学的変遷 (Epidemiological transition, Fig. 2) にも示されている。すなわち20世紀にはいて, いくつかの国では, 工業化とともに貧困と低開発が克服され, 同時に平均寿命は伸びた。これらの国のその後の疾患構成をみると, 明らかに細菌性の感染症が減少し, 代わって悪性腫瘍, 脳循環器系疾患, 神経性障害などが, 人々の生命を脅かす, または障害をもたらす原因となって

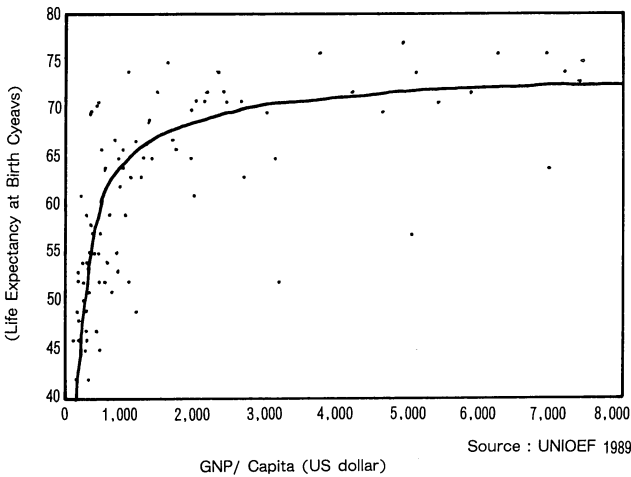


Fig. 1 Life expectancy and GNP

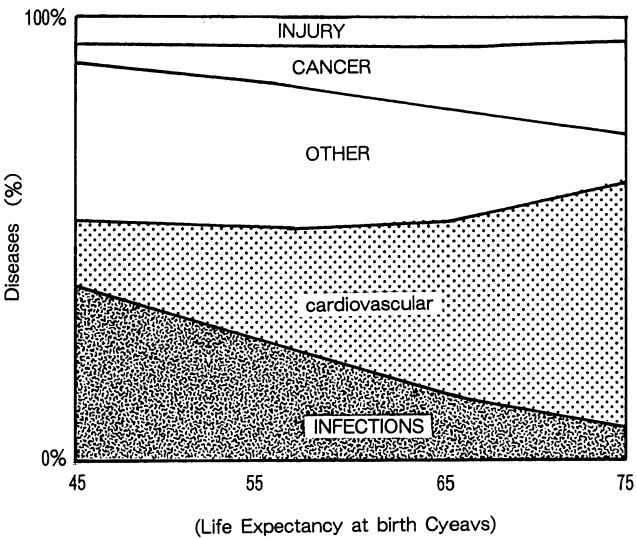


Fig. 2 Epidemiological transition
(Modified Preston's Original)

いる。

一方、現在の途上国の状況はさまざまである。すでにその変遷が始まった国々も少なくないが、なお多くの国、地域では小児を中心とする感染症、下痢症と悪循環をなす栄養障害、寄生虫症、そして妊娠分娩に関わる異常による死亡と障害が蔓延している (Table 1)。

また、当然のことながら、このような国々の保健医療サービスは著しく不備である。Table 2 に先進工業化国と途上国の各種の指数の差を示した。簡単にみても、

人口あたりの医師、看護婦数、医療施設数、ベッド数はいうにおよばず、適切な保健サービスすら整備されていない地域も、なお、多数存在する。また、多くの途上国が抱える内的問題として国内の富の偏在があるが、保健医療サービス面でもその傾向は著しい。すなわち、首都圏の特権階級や金持ちは特定の、あるいは私的な医療施設で、ほとんど先進国同様の医療サービスを受けることができる反面、大多数を占める非都市部の住民は、ほんのわずかの知識や医療サービスがあれば、死ななくても

よいような疾患で生命を失っている。

このような状況を改善するために、保健医療の国際協力が行われてきた。

多くの途上国では設備や機器が不備なことから、わが国など先進国は、診療施設や機材供与に主点を置いたこともあった。

しかし、先進国で行われているような近代

Table 1 Major problems of health/medicine in developing countries

1	Malnutrition
—	Malnutrition due to food-shortage
—	Malnutrition due to inadequate intake
—	Malnutrition due to lack of knowledge
2	Communicable diseases
—	Communicable diseases among children
—	Tuberculosis
—	Hepatitis
—	マラリア Tropical diseases & malaria
—	HIV/AIDS
—	STDs
3	Problems about Reproductive Health
—	Reproductive health MMR
—	NMR

Table 2 Comparison of Health-related Index between Rich and Poor Countries

	The poor	The rich	Rich/poor
GNP	156	28,620	1 : 183
Population (mil)	190	149.6	
Life expectancy	44	77.6	1 : 1.8
U5MR	287	7	41 : 1
IMR	156.8	5	31 : 1
Liferacy rate (%)	30.2	100	1 : 3
(Women)	15.4	100	1 : 6
Crude birth rate (/1000)	49.4	13.4	3.7 : 1
Crude death rate (/1000)	19.8	9.4	2.1 : 1
Population growth (%)	2.5	0.5	5 : 1
Total fertility rate	6.8	1.8	3.8 : 1
Maternal mortality	558	8	70 : 1
Prevalence of contraceptives rate	6.2	74.8	1 : 12
Pops/Doctor	23,500	482	49 : 1
Pops/Nurs	2,942	—	
U5 malnutrition rate (%)	33	—	
Access to safe water (%)	42	>90	1 : 2
Access to health service (%)	46	>90	1 : 2
Trained birth attendant (%)	28	99	1 : 3
Low birth weight ratio (%)	18	6	3 : 1
Major diseases	Communicable diseases Malignancy Diarrheal diseases Heart diseases Malaria/parasites Corebrovascular diseases Tbc/HIV Malnutrition		
Health/total budget (%)	3.4	14	1 : 4
Education/total budget (%)	7	18	1 : 2.5
Military/total budget (%)	30	4.5	7 : 1

的医療施設を維持するためには、電力、水、ガスその他、さまざまな基礎設備やそれを管理するための知識や機構、また、各種消耗品や医薬品などの補給を含め、膨大な維持費が必要なため、ただでさえ貧しい途上国の保健医療財政をかえって逼迫させてしまうか、例え稼働させられたとしても、交通の便や費用の点から、ごく少数者にしか裨益せず、結局、全体として途上国の保健サービスの向上には役立たないことが多かった。

このような経験から、1980年代以後、途上国への保健医療援助は、いわゆる PHC (Primary Health Care) の理念に基づいて行われている。

1978年、WHO、UNICEF、約150の国々が合意し、現在、アルマ・アタ宣言として知られるこの概念には、ほとんど医療的要素は含まれていない。その本質は、地域の住民の参加を得た健康教育と予防であり、わが国でいう医療的 primary care とは大いに異なる。

わが国は、どちらかといえば、これまで、医師が中心の治療あるいは研究主体の医療協力が行われてきた。著

者の属する国立国際医療センター国際協力局は1986年に設立以来（当時国立病院医療センター国際協力部）、この概念を理解し、かつ国際機関や諸外国援助組織が行う PHC 援助と補完的であるような新しい日本型保健医療協力を行う努力を行ってきた。

効果的効率的保健医療協力を行うには、医学知識はいうまでもなく、公衆衛生学や文化人類学の概念、また、保健経済学や対象国の歴史、風俗、習慣さらには政治経済を含む国際関係学や、教育学も考慮した人材養成が必要である。

このような広範な分野を網羅する学際的概念としての「国際保健」を標榜している教育機関は、わが国では、東京大学医学部大学院を除いてない。わが国の保健医療人が、国際的に活躍するにも、また、国内でも効果的で適正な医療を行うためには、その分野の整備が待たれるが、一医療人としても、病院という限られた範囲をこえた保健医療活動を思索する時代が来ていると思う。

（平成7年9月28日受付）

（平成7年12月15日受理）